

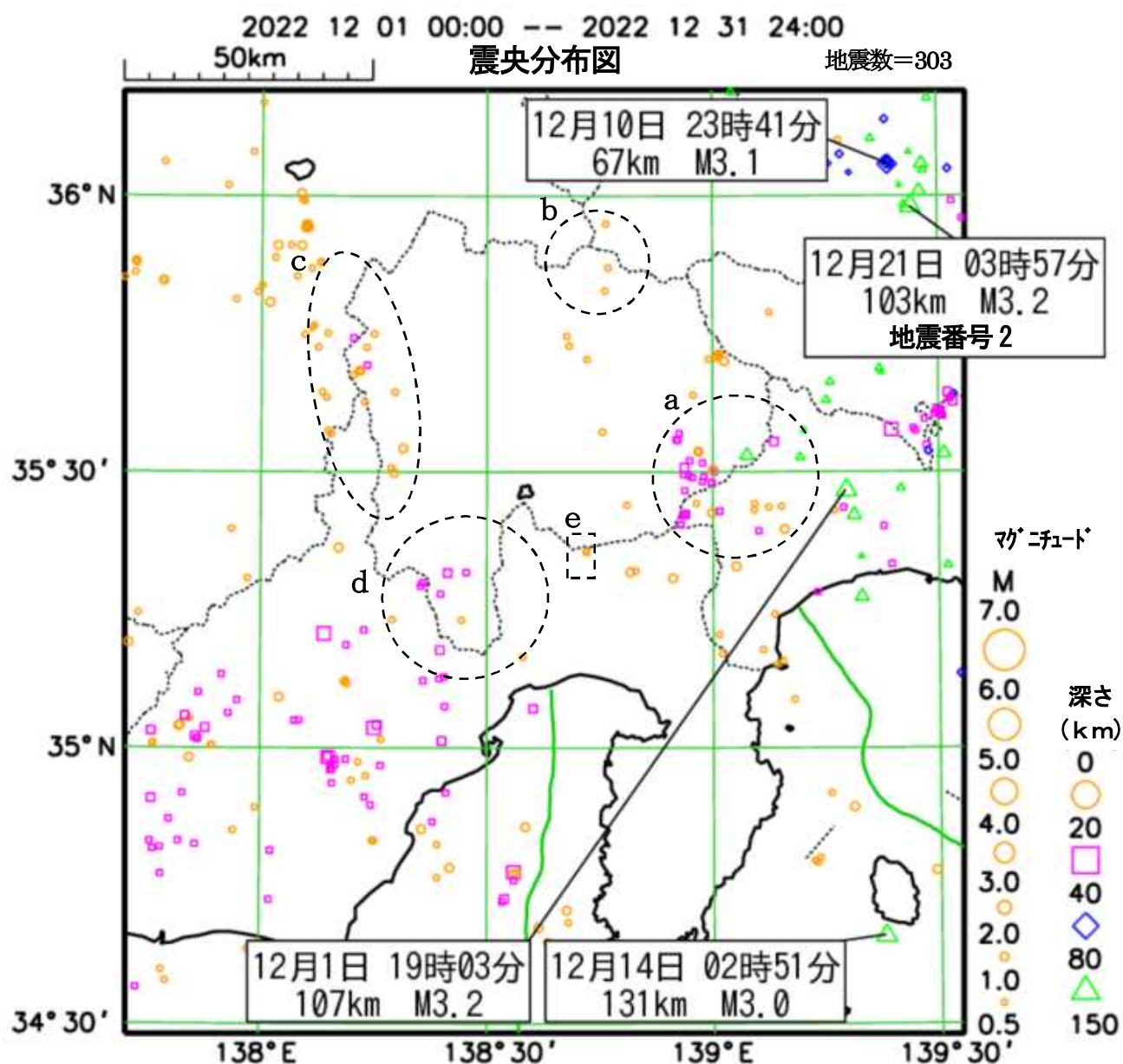
12月の山梨県とその周辺の地震活動

[令和4年(2022年)]

令和5年1月11日
甲府地方気象台

[地震活動概況]

12月に震央分布図の範囲内で震源決定されたM3.0以上の地震は4回(11月0回)でした。
今期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回(11月4回)でした。



- 震央分布図はマグニチュード0.5以上、深さ150kmまでの地震を表示しています。
- 図中の破線部のアルファベットは、「[山梨県とその周辺を震源とする地震]」に対応しています。
- 地震規模 {M (マグニチュード)} などの震源要素は、後日の調査により変更されることがあります。
- 2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化が見られることがあります。

[山梨県とその周辺を震源とする地震]

- (a)山梨県東部・富士五湖から神奈川県西部付近
- (b)甲武信ヶ岳付近（山梨・埼玉・長野県境）
- (c)赤石山脈北部付近（山梨・長野・静岡県境）
- (d)峡南地方・静岡県境付近
- (e)静岡県東部（富士山南西部付近）

以上の領域では震度1以上を観測する地震がなく、特筆すべき地震活動也没有ませんでした。

[県内震度観測点で震度1以上を観測した地震]

12月に山梨県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回でした。

番号	震源時（日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	M	全国最大震度
1	16日09時25分	千葉県北西部	36°04.0'N	139°48.0'E	79km	M4.3	3
	震度 1：甲府市古閑町＊、山梨北杜市長坂町＊、甲州市塩山上於曾＊、富士川町鰍沢＊、富士吉田市上吉田＊、富士吉田市下吉田＊、大月市大月、大月市御太刀＊、上野原市四方津、上野原市役所＊、富士河口湖町船津、富士河口湖町長浜＊、丹波山村丹波＊						
2	21日03時57分	埼玉県南部	35°58.8'N	139°26.4'E	103km	M3.2	1
	震度 1：大月市御太刀＊						
3	27日09時09分	千葉県南部	35°18.5'N	139°58.0'E	74km	M4.0	2
	震度 1：山梨北杜市長坂町＊、大月市御太刀＊、富士河口湖町船津						

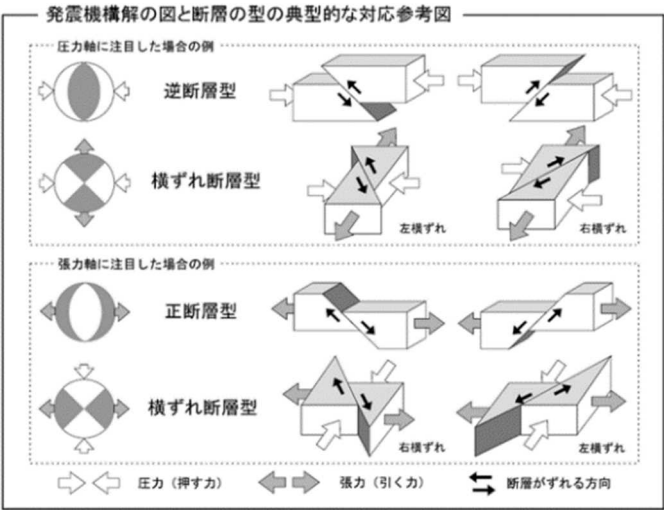
震度：県内震度観測点（＊：地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の整備した観測点）

・地震情報で用いられる地域名称と市町村

山梨県	ちゅうせいぶ 中・西部	甲府市、甲州市、山梨市、韮崎市、笛吹市、市川三郷町、身延町、富士川町、早川町、南部町、甲斐市、中央市、昭和町、南アルプス市、北杜市
	とうぶふじごこ 東部・富士五湖	富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村

※山梨県の震度観測点：<https://www.data.jma.go.jp/kofu/shosai/jishin.html#Kansoku>

発震機構解は、地震発生時の断層の動きを型に分類した情報です。
詳しくは右図および下記URLを参考にご覧ください。
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/mech/index.html>



<地震番号 1>

16 日 09 時 25 分 千葉県北西部の地震（深さ 79km、M4.3）により、栃木県、群馬県、埼玉県で震度 3 を観測したほか、関東地方及び福島県、山梨県、静岡県にかけて震度 2～1 を観測しました。

山梨県では広い範囲で震度 1 を観測しています（図 1）。

この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生しました。

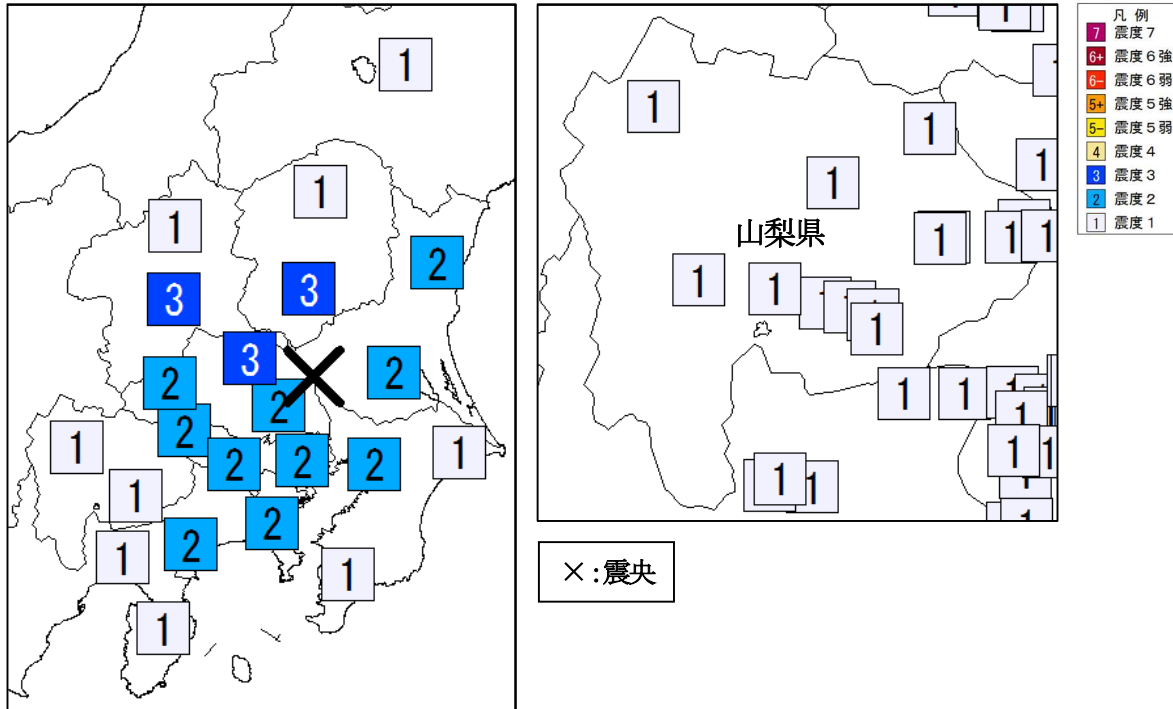


図 1 震度分布図（12 月 16 日 09 時 25 分 左図：地域別 右図：観測点別）

<地震番号 2>

21 日 03 時 57 分 埼玉県南部の地震（深さ 103km、M3.2）により、栃木県、群馬県、山梨県大月市で震度 1 を観測しました（図 2）。

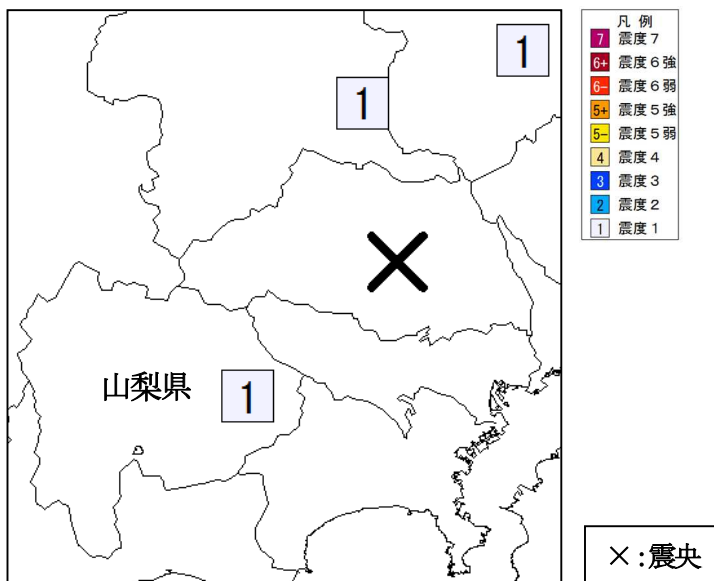


図 2 震度分布図（12 月 21 日 03 時 57 分 観測点別）

＜地震番号 3＞

27 日 09 時 09 分 千葉県南部の地震（深さ 74km、M4.0）により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県で震度 2 を観測したほか、関東地方及び山梨県、静岡県にかけて震度 1 を観測しました。

山梨県では北杜市、大月市、富士河口湖町で震度 1 を観測しています（図 3）。

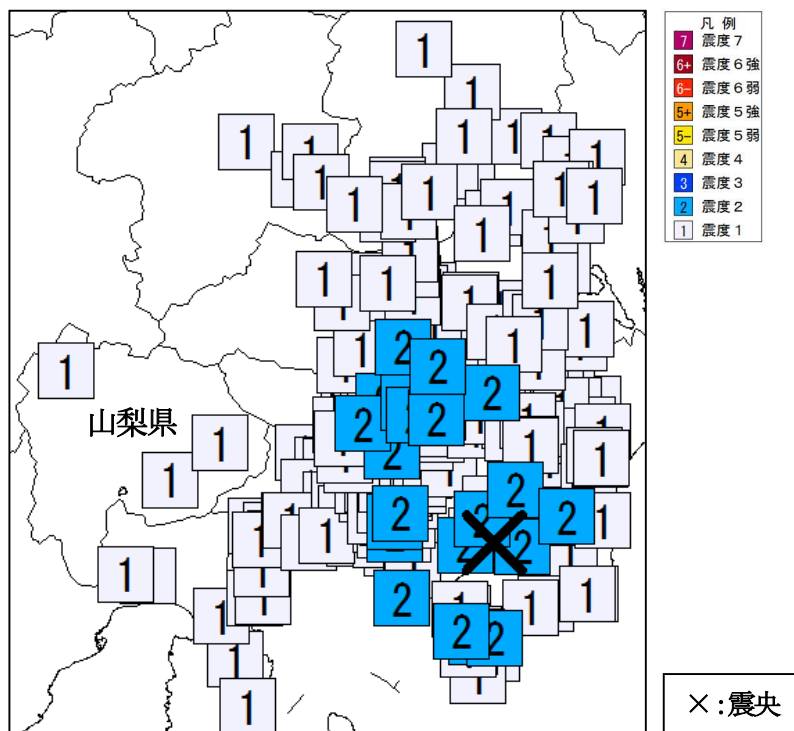


図 3 震度分布図（12 月 27 日 09 時 09 分 観測点別）

防災一口メモ

「関東大震災から 100 年」特設サイト開設

1923 年 9 月 1 日、神奈川県西部を震源とするマグニチュード 7.9 の地震、「大正関東地震」が発生し、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県で最大震度 6 を観測しました。

（当時の震度階級は最大で 6。神奈川県や千葉県の一部では、現在の震度階級で最大となる 7 相当の揺れが発生したと推定されています）

この地震では、多くの火災や津波、土砂災害など発生し、死者・行方不明者は 10 万 5 千人余（理科年表より）にのぼり、この地震によって生じた災害は「関東大震災」と呼ばれています。

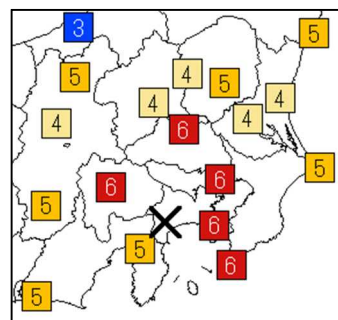
2023 年 9 月 1 日は、関東大震災から 100 年の節目を迎えます。

気象庁では、関東大震災を振り返るとともに、今後の地震に適切に備えていただくために必要な防災知識等に関する情報などを掲載した特設サイトを開設しました。ぜひご覧ください。



気象庁 HP 「関東大震災から 100 年」特設サイト

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/1923_09_01_kantoujishin/index.html



当時の震源と震度分布図

・データ等の利用及び再配布について

本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

©甲府地方気象台 2023

本資料は、気象庁ホームページの利用規約（下記 URL）に準拠します。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

山梨県とその周辺の地震活動

令和 4 年 12 月号

第 23 巻 第 12 号(通巻 273 号)

発行日 令和 5 年 1 月 11 日

編集・発行 甲府地方気象台

甲府市飯田四丁目 7-29

電話 055-222-9101